

不祥事防止への取組

ひたちなか市立勝田第一中学校

教職員による不祥事は、保護者、生徒、地域の方々からの学校教育への信頼を著しく低下させる原因となっており、なんとしても根絶しなければなりません。そこで、本校では不祥事根絶に向けたコンプライアンスの実施や、校務における教職員の意識改革、職場環境の改革をすべく、下記のように取り組みます。

記

- 1 不祥事根絶をテーマとした職員参加型の校内研修を定期的実施しています。
不祥事は、わいせつ、セクハラ、盗撮、体罰、公金の不適切な処理、飲酒運転、情報漏洩、交通事故等々多岐にわたります。これらの各事案について、年間防止計画を作成し、職員が協力し校内研修会で動画の視聴やグループ討議、ロールプレイング等の手法を取り入れながら自分事として不祥事を捉え、具体的な防止策を互いに提案するなど取り組んでいます。
これらの校内研修についても、年間計画に位置付け、定期的実践します。
- 2 チェックリストをもとに職員が定期的に点検をしています。
自分の言動や行動に問題がないか等を、客観的に把握する必要があります。これらを職員が自分自身でチェックし、振り返ることが重要であります。そのためチェックリストを作成し、定期的に点検をしています。
- 3 不祥事関連の通知文や記事等を利用し、様々な事例を共有しています。
不祥事の原因は何か。不祥事の内容と対象職員の処分内容等について県教委や市教委からの通知文や記事等から、それを職員が自分自身や自校の問題に置き換えて考え、具体的な防止策を職員会議や研修会で考え話し合っています。
- 4 職場環境の点検・整備を行うとともに、管理職による職員との個人面談を重視し、悩み等の解決のための支援を行っています。
不祥事が起きにくい環境を職員同士が意識し、書類取扱いや机上の整理整頓、教室や更衣室、トイレ等の点検や整備を定期的に行います。
長時間勤務や職員のストレス、個人的な悩みの解消に向け、管理職が職員一人一人との面談や日頃の会話を通して、助言や相談を積極的に行い、職員を支援しています。また、悩みを一人で抱え込まない、気軽に相談できる風通しのよい職場環境をつくって参ります。

勝田第一中学校の職場全体で協調し、今後も全職員が一丸となって不祥事根絶に取り組みます。また、自分の学校から不祥事が起きないよう職員一人一人が更に自覚と努力をして参ります。